

川崎港の海面清掃業務に使用する新造船の カラーデザイン及び船名が決定しました！

川崎市は、港内の海面清掃業務に従事する海面清掃船2隻（つばき、第一清港丸）を、官公庁船としては全国初となる電気推進船※に更新します。それに伴い、今年8月に市内在住、在勤及び在学の方々を対象に新造船のカラーデザイン投票と船名募集を実施し、それらを決定しました。

本日10月12日（土）、「第51回みなと祭り」内にて、決定したカラーデザイン及び船名の発表と、採用されたデザインの作成者を表彰しました。



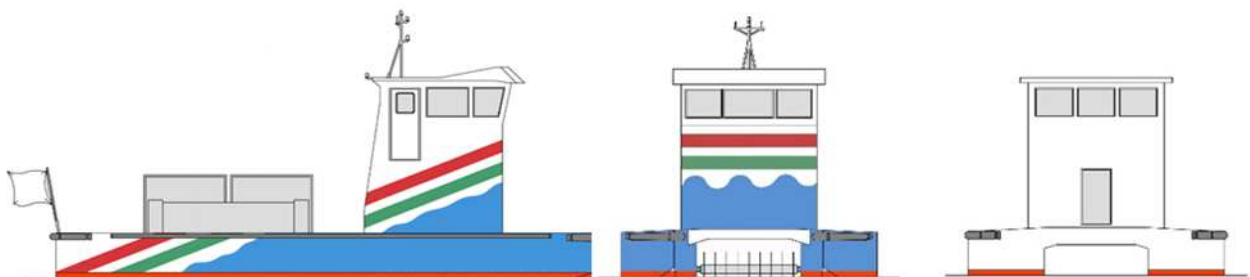
（完成イメージ 左：「つばき」後継船 右：「第一清港丸」後継船）

※電気推進船：従来のディーゼルエンジンを搭載した船と異なり、リチウムイオン電池を電源とし、推進電動機（モーター）で航行する船舶

※「第一清港丸」後継船のデザインは「つばき」後継船のデザインを参考に港湾局で作成予定

1 新造船カラーデザイン、船名

（1）「つばき」後継船のカラーデザイン 【得票数：45票】



デザイン作成者：川崎市立幸高等学校 3年F組 工藤 未帆さん

（2）「つばき」及び「第一清港丸」後継船の船名

ア「つばき」後継船…「つつじ」

【選定理由】

- ・市民の花「つつじ」は市民からの親しみもあり、「つばき」の後継にふさわしい。

船名応募者：市内在住 木村 元さん、後藤 奏太さん、早川 理沙さん、馬場 美紀さん（他2名様）

イ 第一清港丸後継船…「みらい」

【選定理由】

・官公庁の清掃船として全国初の電気推進船であり、川崎の未来を感じる「みらい」が「第一清港丸」後継としてふさわしい。

船名応募者：市内在住 クローラン ^{えつこ}悦子さん

2 公募概要

(1) 応募期間

令和6年8月1日（木）から令和6年8月30日（金）まで

(2) 応募資格

市内在住、在勤・在学の方

(3) 応募方法

①電子申請フォーム②申込用紙（郵送、ファックス）

(4) 応募件数

①カラーデザイン投票：85票

②船名募集：【つばき後継船】71件 【第一清港丸後継船】57件

(5) 決定方法

①カラーデザイン：市民等からの投票で最多得票数を獲得したカラーデザインに決定
（候補になったカラーデザインは川崎市立高校の在学生から募集）

②船名：応募された作品の中から、有識者を含めた検討委員会での意見を踏まえ、本市が決定

(6) 検討委員会

令和6年9月26日開催「令和6年度第2回川崎市港湾局所有船舶維持更新検討委員会」

委員会出席者：本市職員、公益社団法人川崎港振興協会 ^{さいとうあみお}斎藤文夫会長、
川崎美術協会 ^{こだませいこ}小玉精子事務局長、川崎海事広報協会 ^{かじちにはんいちろう}梶谷賢一郎会長

(7) 結果発表

令和6年10月12日（土）開催「第51回川崎みなと祭り」及び本市ホームページにて発表

公募についての詳細はこちら（<https://www.city.kawasaki.jp/580/page/0000167652.html>）

※当日の写真データを希望される場合は、問合せ先まで御連絡ください。

(参考)



（左：つばき 右：第一清港丸）
海上浮遊ごみの回収を目的とした船。
「つばき」はスクレーパーで水流を発生させ、
搭載しているかごへ効率的にごみを集め
る。「第一清港丸」は水深の浅い場所
や細い運河での作業において活躍。

【問合せ先】

川崎市港湾局川崎港管理センター港営課 進藤
電話 044-287-6031